



第12回大会総括

崇城プロジェクトF

Sojo Project F

<http://www.stu.sojo-u.ac.jp/~projectf/>



Presentation プレゼンテーション

マシン名: **SPF-011**

今年度私たちは「信頼性の向上」をコンセプトに車両製作に取り組んできました。昨年の SPF-010 をベースに改善点を改良し、さらなる性能の向上を図ることを目標とし、このコンセプトにしました。

今年、サスペンションに関しては、昨年度車両でのドライブシャフトとブッシュロッドの干渉をなくすため、ベルクランクを円柱型にし、面から面へ力を伝える構造に改良しました。ドライブトレインは、クロスミッションを取り入れたことで、エンジンのおいしいところを使うようになり加速性能を上げることに成功しました。また、ドライバーとしては、ギヤチェンジを楽しんで走行できるようになりました。フレームは、重心を下げるために、コクピット部とエンジンルームの下側のフレームをフラットにすることで、重心を低くすることに成功しました。

今年、シェイクダウンが期限内に終わることができず、静的審査のみの大会になってしまい車両を大会のコースで走らせることができませんでした。来年は車両性能の向上と期限の厳守に努め大会に挑みます。

Participation report 参戦レポート

今年度の大会では、前回大会で成し遂げることができなかった全審査出場をめざし活動を行って来ました。しかし、シェイクダウン証明を期限内に出すことができず、動的審査に出場することができなくなりました。チームで話し合った結果、大会参戦を辞退するという意見も出ましたが、獲得できるポイントを捨てるようなことはできないといった気持ちが強く、静的審査のみでも出場するということになりました。

大会中、静的審査に挑み、審査員の方々からさまざまな指摘、アドバイスを受け次回大会に向けての課題が明らかになりました。また、最終日には他大学との交流等を行いさまざまな事を吸収することができ、充実した日になりました。

最後に大会中、他大学の動的審査に出場している様子を見て、その場に自分達のチームがいないことが非常に悔しく感じました。今大会でのこの悔しい思いを忘れず、目標を達成できるようチーム体制からしっかりと立て直していきたいと思えます。



今回の総合結果・部門賞

●総合63位

Profile チーム紹介・今までの活動

私たち崇城大学学生フォーミュラチーム Sojo Project F は、2006 年から発足して今年度で 8 年目となります。日頃からスポンサー様をはじめ数多くの方々を支えられ第12回大会を迎えることができました。チーム発足以来、未だ達成できていない全審査完走に向け、日々活動に励んでいます。

Team-member チームメンバー

小谷 雅輝 (CP)

齊藤 弘順 (FA)、内田 浩二 (FA)、
生田 幸徳 (FA)、竹下 兆則、出口 一真、
久保 祐太、和田 彬、佐竹 莉奈、梅野 暁大、
古川 翼、田中 寛之、永本 健志朗、古島 好貴、
久保 寛晃、増田 幹大、山崎 智行

Sponsors スポンサーリスト

本田技研工業、ソリッドワークスジャパン、レイズ、
VSN、協和工業、F.C.C.、NTN、ジーエス・ユアサ、
不二ライトメタル、戸畑製作所、
ゼ・クー北神電子サービス、ひごいち、SAKAIBODY、
タカタ、タイムスカーレンタル近見店、
スーパーオートバックス熊本東バイパス店